

～医療業界向け～

# RPAを利用した DX推進事例



## 本書を読むとわかる3つのこと

1

RPA導入で**解決できる課題**がわかる

2

RPA導入における**医療業界DX推進のポイント**がわかる

3

**医療業界のDX推進事例**がわかる

# RPAツール『RoboTANGO(ロボタンゴ)』とは？

パソコン操作を自動化する中堅/中小企業様向けのRPAツールです。サービス詳細は[こちら](#)からご確認できます。

## 主にできること

- ✔ クラウド型電子カルテへのデータのアップロード
- ✔ クラウド型検査依頼報告システムからの検査レポートの出力
- ✔ 診療データなどのExcelへの転記入力
- ✔ 旧電子カルテシステムから新電子カルテシステムへの移行作業



※2022年5月時点の実績です

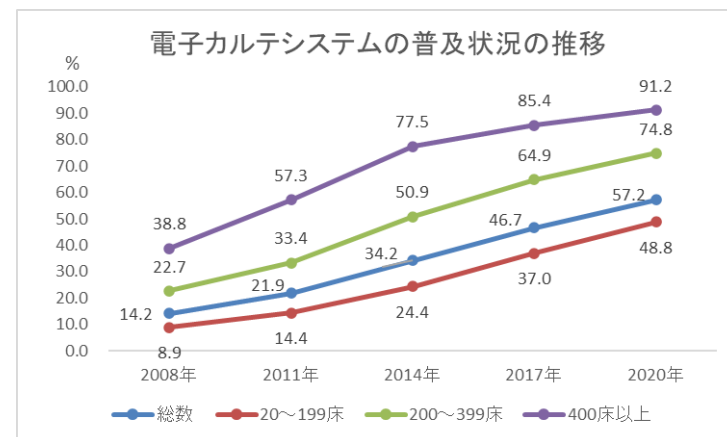
## 本書の内容

1. はじめに
2. サービス紹介
3. 目次
4. 医療業界における市場環境
5. 課題
6. 実態調査
7. 機能/サポート内容
8. 成功事例
9. 成功のポイント
10. 失敗例
11. サービス選定ポイント
12. 実績
13. お問い合わせ先

# RPAツールの導入企業が増加している背景は？

## 1. 電子カルテの普及と共にパソコン作業が増加

厚生労働省が調査した結果によると、2008年の調査開始以来電子カルテシステムの普及率は増加しており、一般病院における普及率は57.2%となっています。それに伴い、パソコンでの操作を覚える必要があり、カルテを書いたりオーダーをするために手書きと同等かそれ以上の時間がかかる場合も出てきました。



出典：医療施設調査(厚生労働省)

## 2. 日次で発生する定型業務は多い

電子カルテの移行、検査レポートの出力、夜間診療データの出力、データの転記入力など、医療業界は「毎日この時間になったらこの作業を行う」という定型業務が多く発生する業界です。さらに、患者さんの情報を取り扱うのでミスはできませんが、繰り返し決められた作業を行ってくれるRPAと親和性が高い業界でもあります。

## RPAツールで解決できる課題とは？

データのアップロード・  
レポートの出力など日次で  
発生する業務の自動化



クラウド型検査依頼報告システムから検査レポートを出力し、各クリニックの電子カルテシステムにデータをアップロードする作業もRPAで自動化できます。スケジューラを利用して時間になったら作業が始まるので、別の事をしている間、その手を止めることなく自動化が可能です。

電子カルテ移行による  
人的コストの削減



古いサーバー型の電子カルテシステムから、新しいクラウド型の電子カルテシステムへの移行もRPAで自動化できます。1人の患者さんあたり10件～20件のデータがあっても問題ありません。人の手で作業をするよりも早く正確に作業を行えます。

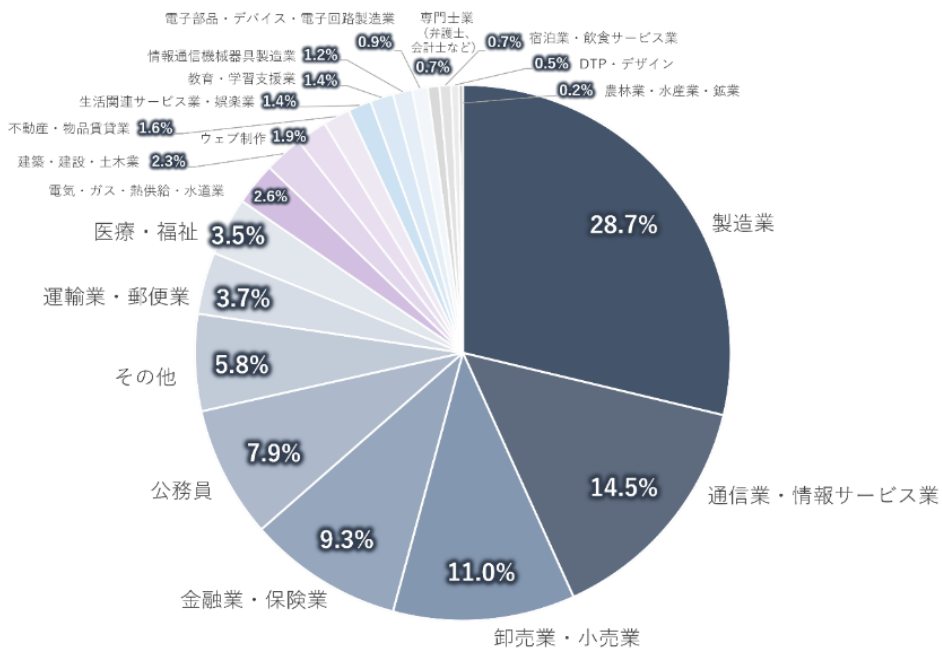
作業の自動化による  
精神負担の軽減



他の業務をやっていたのに10時になったので10時にシステムにログインして作業を始める必要がある業務に取り掛からなくてはならない、というプレッシャーから解放されます。繰り返し発生する作業でもミスがなくなるので精神的負担の軽減につながります。

# 医療・福祉業界へのRPAの導入率は3.5%

RPA導入済み企業の割合  
n=428人



※2021年12月自社調べ

## DX化の波により、担当者の業務の見直しが増加

RPA導入済みの企業のうち、医療・福祉業界の導入率は3.5%となった。業務の見直しの結果、RPAの導入検討はカルテやオーダーリングシステムの電子化の後、という声も見受けられる。

調査内容：RPAの有料ツール導入者を対象にしたアンケート調査

### Q.有料ツールを選んだ理由を教えてください。



⋮

複数回答、n=247

## RoboTANGOの主な機能/サポート内容は？

月額5万円  
最低利用期間1か月



1ライセンス5万円で最低利用期間は1か月と始めやすく、ライセンス数を増減させやすいのもポイントです。他のRPAツールは年額のものもありますので、初期の導入におすすめです。

フローティングライセンス標準搭載



1ライセンスを複数のPCにインストールして利用できるフローティングライセンス標準搭載なので、みんなでロボを作成し、相談しながら導入を進めることができます。

専用ヘルプサイトで導入前後も安心



無料トライアル中から専用のヘルプサイトを利用することができます。ご契約様はヘルプサイトからチャットでサポート担当にロボファイルを送付して問い合わせが行えます。

ビジネスチャットとの連携が可能



ChatworkやLINEなどで作業完了の通知を送ることも可能です。ロボが動き始めてからずっとパソコンに張り付いている必要は無いので、手の空いた時間で他の業務を行えます。



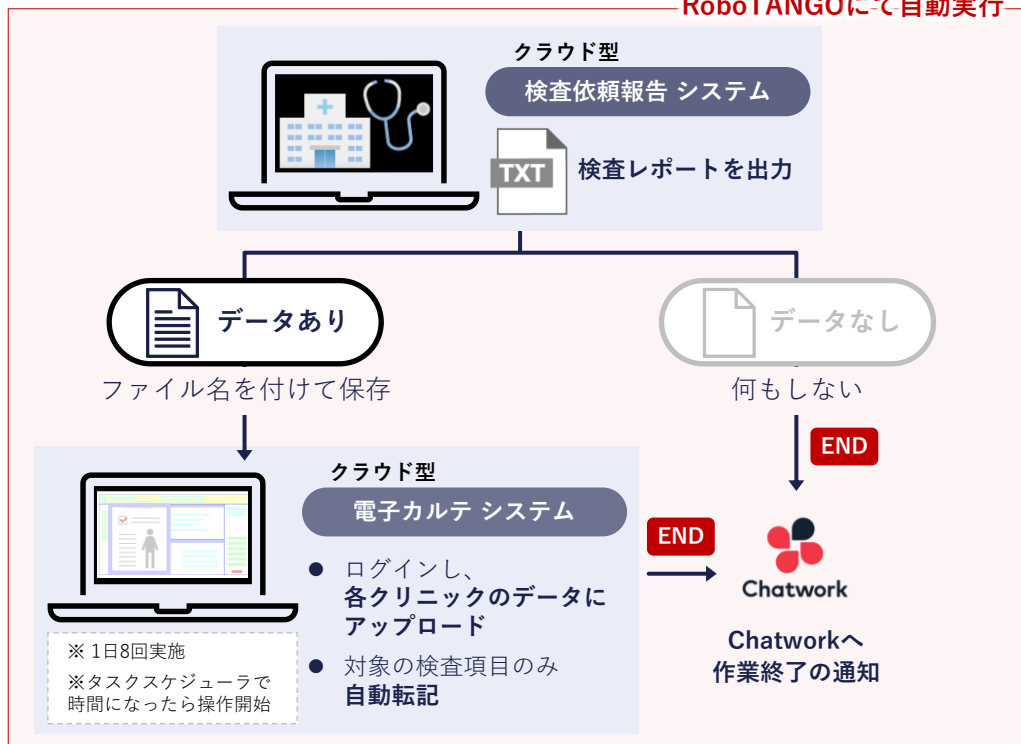
## 成功事例

# RoboTANGOの導入で1日8回実施される検査レポートの出力と検査項目の自動転記の業務自動化に成功

## 医療法人社団A様

- サービス内容：訪問診療、在宅医療、クリニックの運営
- 従業員数：約200人

RoboTANGOにて自動実行



## 導入前の課題

- 他のRPAで自動化していたが、ロボの修正が困難
- RPAの作成もメンテナンスも情シスのみ行える状況
- 1日8回作業が発生するので常に時間を気にする状態

## 導入後の効果

- RPAが現場主導で作成・メンテナンスもできる
- 指定した時間になったら作業が自動で開始
- 時間の縛りから解放され、精神的なストレスの軽減に

## 成功事例

# RoboTANGOの導入で13院分の夜間診療データのダウンロード & 転記入力の業務自動化に成功

## 医療法人社団A様

- サービス内容：訪問診療、在宅医療、クリニックの運営
- 従業員数：約200人

RoboTANGOにて自動実行



## 導入前の課題

- 毎日必ず発生する業務で負担が大きい
- 作業の際クリニックごとにログインをし直すのが手間

## 導入後の効果

- 作業完了の通知まで他の業務を行えるようになった
- Excelへの転記入力の作業に速さと正確性が増した
- 一連の作業にかかる時間が一定になった

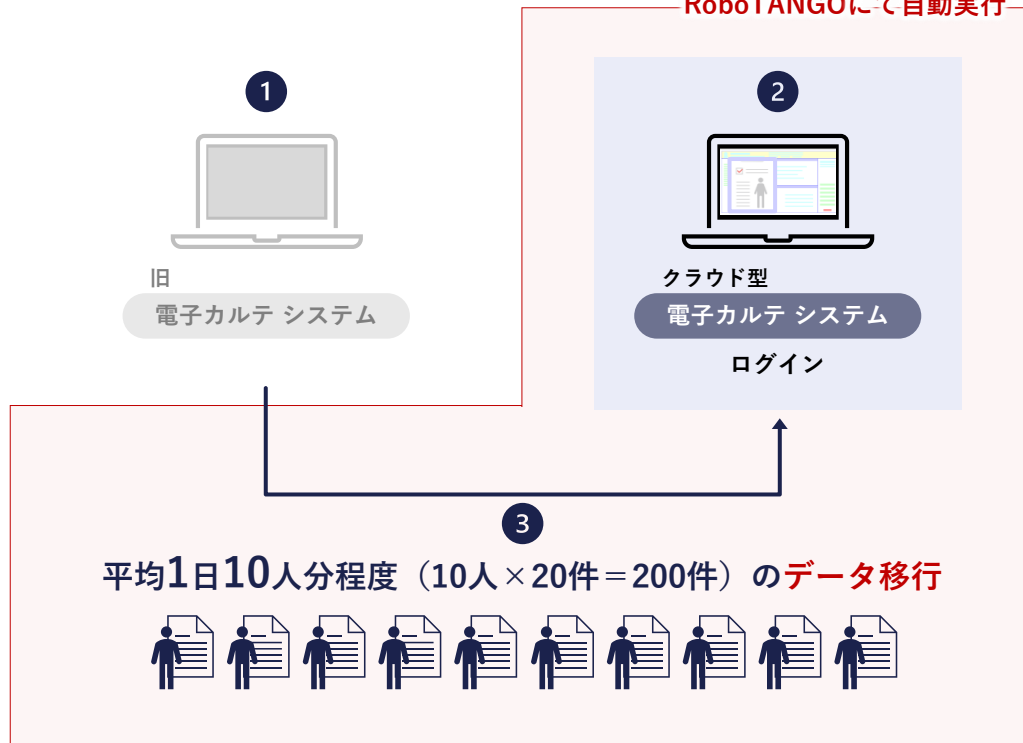
## 成功事例

# RoboTANGOの導入で1日200件の電子カルテデータ移行自動化に成功

## 医療法人社団S様

- サービス内容：訪問診療、一般外来、訪問看護ステーション、介護支援事業所の運営

RoboTANGOにて自動実行



## 導入前の課題

- 旧電子カルテがサーバー型でWindows7対応
- クラウド型の電子カルテへの移行が必須課題
- 約8万件と膨大な量のデータの移行が必要

## 導入後の効果

- 平均1日200件程度のデータ移行が自動化
- 費用面・リソース面の両方で抑えられた
- 今後はあらゆる部署の業務改善や課題解決に活用予定

## RPA導入における成功のポイントは？



### 全てをRPAで自動化 しようとしな

1~10まである業務のうち、すべてを自動化しようとせず3~8までを自動化したり、1~5だけ自動化したり、スモールスタートでロボ化して拡大させるのが成功のポイントです。



### 現場主導で導入をして 展開をする

ロボを作成する人を情報システムに特化した人などにせず、その業務を行う人とRPAを使う人を一致させることでロボの作成だけでなくメンテナンスも容易になります。



### 業務を“作業”ではなく “操作”として捉える

レポートを出力する作業でも、システムを“開く”、カーソルを“合わせる”、IDPASSを“入力する”、ボタンを“押す”など操作ごとに捉えられるとロボ化がカンタンに行えます。

## よくある失敗例は？

### よくある失敗 1

ロボを作成できる人が  
限られてしまっている

- プログラミングができる人にロボ作成を丸投げしてしまった
- 業務内容が理解できていない人だとロボ作成だけでなくメンテナンスで業務が止まってしまう
- とにかく早く導入することを意識してしまった

### よくある失敗 2

RPAが社内で横展開できない

- RPA導入をこっそりと進めたのでRPAの活用の幅が広がらない
- ロボ化させたい業務を募集したところ、RPAではできない業務ばかり集まってしまった
- 複数人でチームを作ってRPAの導入を進めるべきだった

### よくある失敗 3

費用対効果が測れない

- 元々の業務にどのくらいの時間が発生していたのかわからないままスタートしてしまった
- せっかく本格稼働したRPAも予算が継続されず利用停止の危機
- ロボの管理表を作成し、削減できた時間を可視化させ危機回避

## RPAツール選定のチェックポイントは？

No.	チェックポイント	注意事項
1	OSやブラウザは対応しているか？	利用しているパソコンのOS・ブラウザと互換性があるか確認しましょう
2	インターネットがクローズではないか？	医療業界の場合、インターネット環境がクローズの場合が多いです
3	クローズの場合、ポート開放ができるか？	クローズでもポート開放ができればRPAは動作する可能性が高いです
4	独自システムをRPAで動かせるか？	無料トライアルなどで、独自システムが動かせるか確認をしましょう
5	現場主導で使いこなせるか？	RPAは慣れです。現場で業務を行う方が触れるものを選びましょう
6	サポートは充実しているか？	RPAツールを導入した方たちが最も重視していたポイントです
7	国産のツールか？	海外製品の場合、サポートが英語になってしまうこともあります
8	複数人で利用できるツールか？	組織で横展開する際に追加のライセンスが必要になる場合があります
9	価格は妥当か？	自動化予定の業務と削減予定時間を計算して金額が妥当か判断しましょう
10	ツール導入後に追加費用が発生しないか	導入後の運用まで考慮し、追加の費用がかからないか確認しましょう

# RoboTANGOの導入企業



中小・中堅企業様を中心に  
300ライセンス以上※ご導入いただいています。  
※2022年5月末時点

ITreview | RoboTANGOの良いポイント

★★★★★

言語を組める職員がいない会社で導入しましたが、ものすごい作りやすいです。  
トライアル中に実用できるロボットが3つほど完成し、3拠点で毎日使用しています。

業種 | 介護・福祉      職種 | 経営・経営企画職      従業員規模 | 20-50人未満

ITreview | どのような課題解決に貢献しましたか？どのようなメリットが得られましたか？

★★★★★

・毎日や毎時、手動で作業していましたがRPAが自動で行ってくれるため更新作業を気にする必要がなくなりました。  
・タスクスケジューラで時刻起動させているため作業忘れなどもなく、決まった時間にミスなく作業できています。

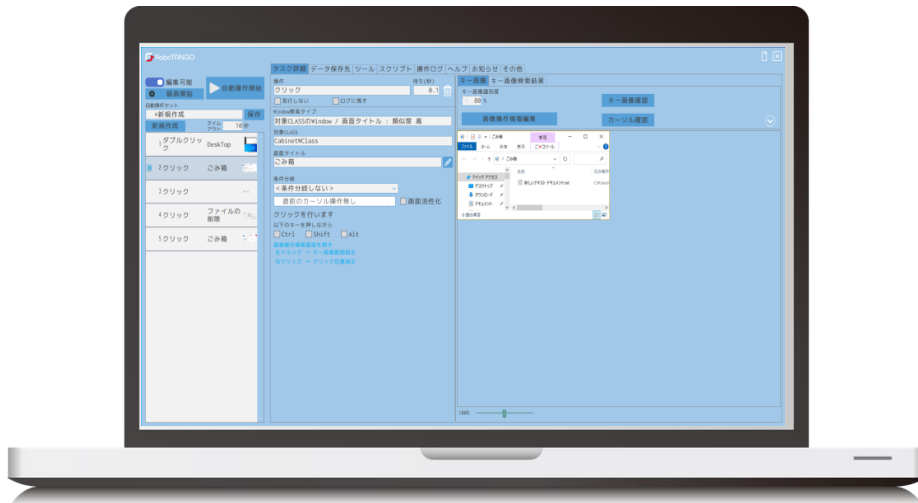
業種 | 情報通信・インターネット      職種 | 保守・運用管理      従業員規模 | 50-100人未満



お問い合わせ先

## 医療DXに関するお悩みを解決します

医療業界DXを推進するRPAツール・AI-OCRツールなどを提供しています。  
導入に関するご相談・ご質問がある方は公式HPまたはお電話にてお気軽にお問い合わせください。



無料トライアル実施中！  
ぜひお試しください

[ウェブサイトを見たい](#)

☎ 0120-277-031

営業受付時間 9:00～18:00 (土日・祝祭日除く)